

授業科目	*生活援助技術論演習				実務家教員担当科目	○	
単位	2.	履修	必修	開講年次	1	開講時期	後期
担当教員	梶原 江美						
授業概要	<p>看護の対象者である生活者としての人間が日々行っている生活行動の意義と特徴を示し、適切な看護を实践するうえで必要な要素について概説します。</p> <p>自分で日常生活行動が行えない、制限がある人への援助方法を学修します。具体的には、既習科目である看護技術論演習を基に「睡眠・休息」、「褥瘡予防」、「活動」、「清潔・衣生活」、「食事」、「排泄」を単元として、各単元の看護援助についての基本的な知識・技術・態度の修得を目指します。</p>						
授業形態	講義・演習			授業方法			
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自らの生活行動を想起して援助に生かすことができる。 2. 日常生活行動を促す看護援助に必要な基本的知識を修得する上で、意義、目的を整理し、方法と留意点について、安全・安楽・自立の観点から原理・原則に沿って整理することができる。 3. 日常生活行動に支障が生じた場合の看護援助の必要性と適切な方法について、既習の知識や科学的根拠を活用しながら演習事例に沿って、論理的に記述することができる。 4. 日常生活行動に支障が生じた場合の看護援助について、援助を受ける人の気持ちにも目を向けながら、安全に実施できる。 5. 看護専門職者としてふさわしい誠実な態度について考え、授業に生かすことができる。 6. 課題や演習を通して、決められたルールを守り、連絡・報告ができる。また、その修正行動がとれる。 						
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自らの生活行動を想起して援助に生かすことができる。 2. 日常生活行動を促す看護援助に必要な基本的知識を修得する上で、意義、目的、方法と留意点、疾患や状況に合わせて適応、禁忌、観察項目などを追加するなど理解を促す工夫をして整理できる。 3. 日常生活行動に支障が生じた場合の看護援助の必要性と適切な方法について、既習の知識や科学的根拠を活用しながら複数の場合を考慮して、論理的に考えを整理して記述することができる。 4. 日常生活行動に支障が生じた場合の看護援助について、援助を受ける人の気持ちを汲み取りながら、安全・安楽・自立の視点で実施できる。また、不測の事態への対応を臨機応変に実施できる。 5. 看護専門職者としてふさわしい誠実な態度について複数場面における臨機応変な対応を視野に入れて考えることができ、授業に生かすことができる。 6. 課題や演習を通して、ルールの順守および連絡・報告、建設的な意見交換ができる。 						
評価方法・評価割合							
	評価方法	評価割合（数値）			備考		
	試験	60%					
	小テスト						
	レポート	20%					
	発表（口頭、プレゼンテーション）	20%					
	レポート外の提出物						

その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	NU11204J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
予習：①教科書（基礎看護技術Ⅱ）の該当部分の通読、②自己の普段の動きを振り返る、③該当部分の動画視聴										1	
復習：①講義内容の整理、②該当部分の看護技術についての根拠の整理と自己練習											
授業計画											
第1回	【本科目のガイダンス】 【睡眠・休息の援助技術】 睡眠と休息に関する基礎知識 [講義：梶原]										
第2回	【活動の援助技術】 活動に関する基礎知識（既習科目（看護技術論演習）の復習を含む） 褥瘡予防に関する基礎知識（既習科目（看護技術論演習）の復習を含む） [講義：梶原]										
第3回	【活動の援助技術】 ・仰臥位から端坐位への体位変換 ・移乗（車いす・ストレッチャー） ・移送（車いす・ベッド） [演習：梶原 / 隅田 / 長崎 / 中島 / 西田 / 金山]										
第4回	【活動の援助技術】 ・仰臥位から端坐位への体位変換 ・移乗（車いす・ストレッチャー） ・移送（車いす・ベッド） [演習：梶原 / 隅田 / 長崎 / 中島 / 西田 / 金山]										
第5回	【清潔・衣生活の援助技術】 清潔・衣生活に関する基礎知識 [講義：中島 / 梶原]										
第6回	【清潔・衣生活の援助技術】 清潔の技術を習得するための事前演習 [演習：中島 / 梶原 / 長崎 / 西田]										
第7回	【清潔・衣生活の援助技術】 ・清拭 ・足浴 [演習：中島 / 梶原 / 長崎 / 西田 / 隅田 / 金山]										

第8回	<p>【清潔・衣生活の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清拭 ・足浴 <p>[演習：中島 / 梶原 / 長崎 / 西田 / 隅田 / 金山]</p>
第9回	<p>【清潔・衣生活の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清拭 ・足浴 <p>[演習：中島 / 梶原 / 長崎 / 西田 / 隅田 / 金山]</p>
第10回	<p>【清潔・衣生活の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清拭 ・足浴 <p>[演習：中島 / 梶原 / 長崎 / 西田 / 隅田 / 金山]</p>
第11回	<p>【清潔・衣生活の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗髪 <p>[演習：西田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 隅田 / 金山]</p>
第12回	<p>【清潔・衣生活の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗髪 <p>[演習：西田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 隅田 / 金山]</p>
第13回	<p>【清潔・衣生活の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗髪 <p>[演習：西田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 隅田 / 金山]</p>
第14回	<p>【清潔・衣生活の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗髪 <p>[演習：西田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 隅田 / 金山]</p>
第15回	<p>【食事の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事に関する基礎的知識 <p>[講義：梶原]</p>
第16回	<p>【食事の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事に関する基礎的知識 <p>[講義：梶原]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケアに関する基礎知識 <p>[講義：西田]</p>
第17回	<p>【食事の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事介助 <p>[演習：梶原]</p> <p>【清潔の援助技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケア <p>[演習：西田 / 梶原 / 隅田 / 長崎 / 中島 / 金山]</p>

第18回	【食事の援助技術】 ・食事介助 [演習：梶原] 【清潔の援助技術】 ・口腔ケア [演習：西田 / 梶原 / 隅田 / 長崎 / 中島 / 金山]
第19回	【排泄の援助技術】 [講義：梶原]
第20回	【排泄の援助技術】 [講義：梶原]
第21回	【排泄の援助技術】 ・陰部洗浄とおむつ交換 [演習：中島 / 梶原 / 長崎 / 西田 / 隅田 / 金山]
第22回	【排泄の援助技術】 ・陰部洗浄とおむつ交換 [演習：中島 / 梶原 / 長崎 / 西田 / 隅田 / 金山]
第23回	【統合演習】 事例に合わせた看護技術の実践（計画立案） [演習：隅田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 西田 / 金山]
第24回	【統合演習】 事例に合わせた看護技術の実践（計画立案） [演習：隅田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 西田 / 金山]
第25回	【統合演習】 事例に合わせた看護技術の実践（シミュレーション） [演習：隅田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 西田 / 金山]
第26回	【統合演習】 事例に合わせた看護技術の実践（シミュレーション） [演習：隅田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 西田 / 金山]
第27回	【統合演習】 事例に合わせた看護技術の実践 [演習：隅田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 西田 / 金山]
第28回	【統合演習】 事例に合わせた看護技術の実践 [演習：隅田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 西田 / 金山]
第29回	【統合演習】 事例に合わせた看護技術の実践 [演習：隅田 / 梶原 / 長崎 / 中島 / 西田 / 金山]
第30回	生活援助技術論演習のまとめ（知識・技術） [講義：梶原]

テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・新体系 看護学全書 基礎看護学②③ 基礎看護学技術1・2 (メジカルフレンド社) ・新体系 看護学全書準拠 基礎看護学まとめノート (メジカルフレンド社)
参考図書・教材/データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・「系統看護学講座 専門Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学③」(医学書院) ・ナーシンググラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術 (メディカ出版) ・深井喜代子編著：基礎看護技術ビジュアルブック 手順と根拠がよくわかる (照林社) ・深井喜代子監修：ケア技術のエビデンス (1) (2) 実践へのフィードバックで活かす (へるす出版) ・大久保陽子編：日常生活行動からみるヘルスアセスメント 看護 形態機能学の枠組みを用いて ・藤本真記子ら監修：看護技術がみえる① 基礎看護技術 (メディックメディア) ・佐藤久美ら監修：看護技術がみえる② 臨床看護技術 (メディックメディア) ・山口瑞穂子編著：看護技術 講義・演習ノート 第2版 上巻 日常生活援助技術編 (サイオ出版)
課題に対するフィードバックの方法	<p>課題の質問に対する回答は、classroomを通じて全体に周知する。</p> <p>ポートフォリオは評価後、定期試験前までに返却する。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>この科目は、みなさんが日頃行っている日常生活行動と専門的知識、根拠を踏まえた技術を結び付けて実践する科目です。</p> <p>演習では、日常生活行動が自分ではできない人の援助方法について学んでいきます。</p> <p>前期の看護技術論演習や形態機能学等の関連科目とのつながりも密接で、看護を学んでいる実感、大変さの中にも面白さ、奥深さを感じることができる科目です。積極的に動画や教科書、文献を活用して自ら学びを深めてください。</p>